



「第17回全京都車いすミニ駅伝競走大会」に参加して

京都府立中丹養護学校

善積 泰元

京都府立中丹養護学校から、今回高等部2名中学部2名の生徒で参加しました。生徒達は、大会に初めての参加だったので、競走場の中に入っただけで、技場の雰囲気は圧倒されたのか、興奮していました。「こんなところで走るん初めてや。」と嬉しそうに話していました。

開会式が終わり、いよいよスタートの時間が近づくと、4人も少し緊張した表情でしたが、いざ競走が始まると、普段以上に張り切っている生徒や緊張しながら走る生徒など、校内で見せる姿とはまたひと味違った面を見せていました。保護者の方々の声を張り上げての応援を一

身に受けて、一人一人が力を十分に出し切って疾走し、無事ゴールすることができました。4人が力を合わせて無事完走できたことが本本当に感動的でした。

本番に向けて、練習する時間や打ち合わせの時間を十分にとることができず、ぶっつけ本番になりましたが、今回の全京都車いすミニ駅伝競走大会に参加した余韻が残っており、「来年もでてみたい。」という生徒や、「来年こそは、もつと頑張つて練習して、優勝したい。」と今から張り切っている生徒もいました。

学校では、体育祭にむけて各学部の練習が始まっ

ています。今回の全京都車いすミニ駅伝競走大会に参加したことで体感した感動を身につけて、無事に完走したことで感じた自信を、体育祭でもみんなに伝えることができるように、練習に励んでほしいと思います。

初めての参加でしたが、競技の説明も親切にしていたいただいた大会役員の方や、ボランティアの方々には大変お世話になりました。本本当にありがとうございました。

(写真は京都新聞9月3日付け)

初出場で2位入賞を果たし、喜びを分かち合うC・K・Cの選手たち



「楽しかった、来年も」

中丹養護学校の生徒ら

初出場、健闘の2位 ミニ駅伝

◇ミニ駅伝の「施設」かな港にとめた。中学校の部に、中丹養護学校(福知山市)の高「楽しかった。来年もせ」等部と中学部の生徒たち「ひ、出場したい」と笑顔で編成するC・K・Cで話した。
(中丹車いすクラブ)が選手たちは、授業の合初出場し、「二位の好成績間を見つけては学校の扉を叩いた。」
本番では、各選手が持つ「練習を頑張ったという、ち場をうまく走り、申告「善積泰元監督は、「いい経験をした。百六十、三」後、車いす競技を趣味分と、実際のタイムの違いはわずか十六秒五六初出場にしてはわず闘をたえた。

第23回全京都車いす駅伝競走大会

9月2日 丹波自然運動公園

市町村の部

1位 あやべランニングスター 46分12秒 大会新

2位 福知山G 52分59秒

3位 福知山B 54分47秒

学校・施設の部

1位 あしたーる 1時間47分

2位 ガンパキッズ 1時間17分04秒

ミニ駅伝

一般の部

1位 ながおか京A

2位 城陽ブラム

3位 ながおか京B

施設・学校の部

1位 あじさい園

2位 C・K・C

3位 天ヶ瀬寮

| | | | |
|--|-------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 10月 | 14~16 | 第7回全国障害者スポーツ大会 | 秋田県 |
| | 20(土) | 車いすハンドボール審判講習会② | 京都市障害者スポーツセンター |
| | 21(日) | 障害者水泳のつどい | 伏見港公園プール |
| | 27(土) | 車いすハンドボール審判講習会③ | 京都市障害者スポーツセンター |
| | 28(日) | 施設卓球バレー大会兼全国交流大会 城陽障害者スポーツのつどい | 京都市障害者教養文化・体育会館 サン・アビリティーズ城陽 |
| 11月 | 3(土) | 車いすハンドボール審判講習会④ | 京都市障害者スポーツセンター |
| | 9(金) | 第12回精神障害者スポーツ大会 | 京都市体育館 |
| | 10(土) | 車いすハンドボール審判講習会⑤ | 京都市障害者スポーツセンター |
| 京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX075-712-7010 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/ (9月16日に一部更新) | | | |

来月のつどいは

11 / 11

第2日曜日

行事予定

「みんなで作る」

みんなのつどい

スポーツのつどい専門部長 辻井 武
会場 京都府立体育館 (京都市北区大将軍鷹司町)
開催日時 毎月第2日曜日 午後1時30分～4時

みなさんは 京都府立体育館の「障害者スポーツのつどい」を知っていますか？
京都府立体育館と京都障害者スポーツ振興会が共催で実施しています。1972年3月に始まり、2007年10月で417回を迎え、毎月府立体育館で開催しています。参加費は無料です。

参加者は、毎月150名前後です。参加者の年齢は就学前の幼児から70歳以上の高齢者まで、障害は様々です。最近では、精神障害の方、特別支援教育を受け始めた小学校低学年の児童、中途障害の方の参加も増えてきています。「つどい」は、ほっとできます。みなさんとスポーツできて楽しいです。
「何回か参加して今日はじめて娘は自分から輪投げをやっていました。」卓球バレーの玉が自分の力で初めて相手コートに届きました。「などの喜びの声を聞きます。参加していたただく方の幅が広がっていることを感じます。参加者に合わせた楽しみ方を参加者と一緒に考えていこうという話も話しています。

スタッフは、小学生から高齢者まで、学生、主婦、自営業の方、お勤めの方、退職された

方など様々です。障害のあるスタッフもいます。障害のあるスタッフは参加者としてつどいを楽しんだ経験やその他のスポーツ経験から「スタッフになつてみよう。」と考えたそうです。

アナウンスで「参加者でレイアウトの入れ替えや後片付けを手伝ってくださる方はよろしくお願ひいたします。」と呼びかけています。後片付けを手伝ってくださる障害のある方、ご家族が増えたように思いますが、「みんなで作るつどい」に近づいているように思います。
「スポーツも楽しみ、準備片付けなどのちよっとした手伝いがしたい。」という方が増える嬉しくなります。合わせて障害のある方で「自分のしたいスポーツよりもスポーツを楽しむことを支えるスタッフをしたたい。」という方が一人でも出てくださるといいなあと思つています。

種目は、軽スポーツ(ボッチャ・バッドミントン・ストロークアウトなど)・バドミントン・風船バレー・卓球・サウンドテーブルテニス・卓球バレー・トランポリン・バスケットボール・車いすハンドボール・丸9おさめて(つどい400スポーツコンテスト優秀作品)など)多くの種目があり、自分の好みで自分のペースで体験できます。(毎月行っている種目と時々実施している種目があります。)また、リフレッシュコーナー(スタッフで柔道整復師の方が体をほぐしてくださいます。)を開いているときがあ

ります。
「丸9おさめて」は高さの違う9つのゴールと色鮮やかなボールの魅力、1つの道具を立てて使うゲームとねかせて使うゲームがあり、1つの道具で数種類のゲームができます。(2006年4月の「つどい400スポーツコンテスト」で優秀作品)

「アンパンマンポッチャ」は3m四方の白いシートの中にアンパンマン・食パンマン・カレーパンマンがあり、その上にボールを止めるとで3点・2点・1点が入ります。何人でも楽しめます。「自分のままで転がして止める」「味方に当てて(助けて)得点を増やす」「敵に当てて的からはずさせる」等のおもしろさがあります。身近に相手の声が聞こえて一緒にするプレイヤーを意識できる楽しさがあります。ひとりでもボールを転がすことが難しい方も「ランプス」という手作りのミニスロープを使うとボールから手を離すだけでボールが転がるので楽しめるのです。

「つどい400スポーツコンテスト」で参加作品)以前から親しまれている種目も大事にしながら、どうしたら楽しめるかを一緒に考え「ともにスポーツ場面を楽しむこと」を心がけながら新しい種目をとりいれています。

みなさん。つどいですてきな時間を一緒に創りませんか？「つどいスタッフ」も募集しています。

第27回全京都障害者スポーツ大会

陸上競技の部(新記録のみ)

京都市西京極総合運動公園陸上競技場 9月16日開催

(競技種目・障害区分・選手氏名・所属・記録の順に紹介しています)

Table with 3 columns: Event/Category, Name, Record. Includes events like 男子1500m走, 女子スラローム, 男子砲丸投げ, etc.

第27回全京都障害者総合スポーツ大会

アーチエリー大会の部

9月30日 南丹市日吉運動広場 (新記録のみ)
短距離 15m車いす
長距離 20m療育

30m 田井 康文(城陽市) 24.5点
松室 勝 (左京区) 23.9点